

宅地建物取引業免許 国土交通大臣免許取得のお知らせ 資産運用サービスの全国展開を加速

収益不動産を活用した資産運用プラットフォーム事業を展開する大和財託株式会社[本社：大阪市北区角田町 代表取締役：藤原正明]は、令和元年7月に宅地建物取引業免許証番号を「国土交通大臣(1)第9583号」に変更しましたことをご報告いたします。



大和財託株式会社 大阪本社 エントランス

当社は1棟収益不動産をメインツールとした資産運用プラットフォーム事業をおこなっております。顧客の状況や資産運用の目的・目標に応じたオーダーメイドの資産運用プランの提案から、1棟収益不動産の建築・購入提案、賃貸管理サービスまでワンストップで提供しております。

当社はこれまで、大阪・兵庫・京都を中心とする関西圏において事業展開を行ってまいりましたが、今年5月の東京コンサルティングオフィス開設に伴い、7月に宅地建物取引業免許を国土交通大臣免許に変更いたしました。これにより、関東圏においても収益不動産の売買および賃貸管理サービスの提供が可能となります。

これからも、関東圏をはじめ全国規模での事業展開を加速化させ、一人でも多くの方々の資産運用をサポートすべく誠心誠意努めてまいります。

■宅地建物取引業免許証番号
国土交通大臣(1)第9583号

大和財託の資産運用サービスについて

■一方通行のサービス提供ではなく、顧客のニーズに合わせたオーダーメイドのサービスを提供する

当社の事業は、プラットフォーム型の資産運用サービスです。通常はハウスメーカーであれば物件建築をおこない、新築区分を取り扱う不動産会社であれば新築区分を販売する、というように各々の企業を取り扱う商品・サービスのみを提供します。しかし様々な資産運用ニーズがある中で、企業が提供したいものを提供することが、果たして本当に顧客の悩みの解消となっているのかと当社は考えます。

一般的な不動産会社・建設会社

パイプライン型ビジネスモデル



それに対し当社は、顧客の

- ・状況 (職業、年収、資産など)
- ・資産運用の目的 (お金を増やす、節税、相続税対策、事業承継など)
- ・目標 (3年後に現在の年収ほどの不労所得、相続税対策と月額〇〇万円の家賃収入など)

に対して、収益不動産の全領域から顧客にベストな方法を選び、プランを組み立て、実際のサービスを提供することで多様なニーズに対応しています。

大和財託株式会社

プラットフォーム型ビジネスモデル



これからも当社は収益不動産を活用した資産運用のプラットフォームとして、お客様の将来の経済的安定を実現し、人生に潤いを提供してまいります。

『事業を通して、お客様・取引先・社員など当社に関わる全ての人々が幸せになる会社』

大和財託は、1棟アパート・マンション等の収益不動産をメインツールとする
資産運用プラットフォームです。

今後は更なるニーズにこたえるべく、株式上場の準備を進めています！



藤原正明 (大和財託株式会社 代表取締役)

昭和55年生まれ 岩手県出身 大阪府在住

三井不動産レジデンシャル株式会社を経て
収益不動産の売買・賃貸管理を行うベンチャー企業で実務経験を積む。
平成25年に独立して大阪市内に大和財託株式会社を設立。

収益不動産を活用した資産運用プラットフォーム事業を展開。
お客様の経済的安定を実現する為
圧倒的顧客ファーストのサービスを提供する。

また収益不動産を活用した資産運用の領域において
業界に革命を起こすべく日々経営にあたっている。

Twitterアカウント：@fujiwaramasaaki



著書『はじめての不動産投資 成功の法則 改訂版』

著者：藤原正明 (大和財託(株)代表取締役)

発売元：幻冬舎 定価：1,300円+税

【会社概要】

- 会社名：大和財託株式会社
所在地：大阪府大阪市北区角田町8番1号
梅田阪急ビルオフィスタワー29階
電話番号：06-6147-4104 F A X 06-6147-2103
代表者：藤原 正明 (ふじわら まさあき)
資本金：1億円
設立：平成25年7月
業務内容：資産形成に関するプランニング及びコンサルティング、
不動産・金融に関する市場調査、情報提供及び投資顧問業、
不動産の管理・賃貸及び売買、建物のリフォーム・リノベーション及びその他建設業、
損害保険代理業及び生命保険の募集に関する業務など
社員数：53名(アルバイト含む)
関連会社：大和財託リーシング株式会社
ホームページ：<https://yamatozaitaku.com/>
Facebook：<https://www.facebook.com/yamatozaitaku>
ブログ：<https://ameblo.jp/yamatozaitaku>

〈実績〉

第6期 (平成30年8月期)	売上高	2,670百万円	経常利益	224百万円
第5期 (平成29年8月期)	売上高	356百万円	経常利益	700万円
※決算期変更に伴い平成29年6月～8月の3ヶ月間				
第4期 (平成29年5月期)	売上高	2,000百万円	経常利益	200百万円
第3期 (平成28年5月期)	売上高	1,983百万円	経常利益	7,540万円
第2期 (平成27年5月期)	売上高	1,169百万円	経常利益	2,560万円
第1期 (平成26年5月期)	売上高	736百万円	経常利益	728万円



阪神タイガース
サポートカンパニー

